



进入ると、色とりどりの玩具が目に飛び込んできました。広さは十二畳位でしょうか、自分でペンキを塗つたという壁は優しい白色をしています。

エディさんは一九六〇年代にベルギーで生まれ、二十代前半に日本に移り住みました。ベルギーワッフルで有名な「マネケン」で働きながら、某有名英会話教室や、某有名外国人学校に勤め、そのキャリアは十五年。もちろん流暢な日本語を操りま

快傑！からほり人

快傑ファイル其の一
十二

「言葉はツールに過ぎない」

英語文法

空堀商店街を谷町筋から東へ「西」にこの辺の「松屋」と喫茶店「丸正」の間を左に「十ほど」行くと右に昔ながらの長屋があります。正面に、サドルが一つある珍しい一人乗りの自転車。そこがエディさんの英仏会話教室、「EDDY'S」です。

「どうして、お母さんとお父さんは、お子さんたちのことを喜んで見てるんだ？」

入ると、色とりどりの玩具が目に飛び込んできました。広さは十二畳位でしょうか、自分でペンキを塗ったという壁は優しい白色をしています。

声をかけてくれる。みんなで育ててくれている気さえする」と。
EDDYSには様々な人が訪れます。子供や、お稽古事を楽しみたいという主婦、仕事で必要なからというシェフ、ソムリエ、キャビンアテンダントまで。子供クラスでは飽きない様にゲームを交えながら。初級クラスでは実践的な要素を交えながら基礎から。上級クラスでは英語で交わされる会話が弾み過ぎてエディさんが止めに入ることも。全てのクラスでエディさんが

英仏会話教室『EDDY'S』

エディ・メルテンス

TEL 090-7968-8154
E-mail eddys_friendish@yahoo.co.jp
住所 大阪市中央区上本町西2-5-11
最寄り駅・谷町六丁目
体験レッスン・入会金は無料
一ヶ月四回・五千円

を楽しいと思って貰う事。伝えたいと思う気持ち、相手の事を知りたいと思う気持ちがあれば言葉は自然と身につく、とエディさんは言います。

最後にどんな英会話教室にしたいかを尋ねると、「すごく安いし、すごく入りやすいでしょ、ここ。みんなが気軽に来て、気楽に勉強する。そんな寺子屋のような所にしたい。まー、僕はブデイスト（仏教徒）ではないけれど」とウインク。最後まで明るく楽しいエディさんでした。

(大阪文学学校・朝霧和)

仕事でニューヨークに在住し、健康そのものだった私が突然倒れたのは、昨年の初夏頃でした。その後、2カ月間寝たきりで、食事も流動食中心という状態でした。原因は、慣れない海外転勤でのストレスと過労。退院後もいつ病気が治るのだろうかという不安感、外出もできない閉塞感に押し潰されそうでした。	この出会いは、生まれ育った環境とこの度の病気で自己否定に陥り気味だった私を根本から変える転換点となりました。今もまだ闘病中で満足に体も動かせませんが、さうんの催しへの参加や微力ながらボランティア活動に従事させて頂くことで、こんな私でも、役に立てることがあるのだと希望と自信を持つことができました。
(Aさん 29歳 女性)	もし、以前の私と同じような方がいらっしゃいましたら、是非憩いの場所からほりさらんに立ち寄つてみて下さい！

谷町六丁目の4番出口から坂道を下って歩いて2分。路地の一角に5月にオープンしたばかりの白い喫茶店があります。オーナーの久我さんは喫茶店をしたくて空堀で戸建ての家を買つていたそうです。OL、コピーライターを経て、この店をオープンしました。中は居心地の良い空間で、白い漆喰の壁と、木のテーブルや椅子が柔らかな雰囲気を出しています。ニューブックは久我さんの手作

の作品です。第1、第3木曜日にパッチワーク教室をやっています。お茶、コーヒー、お菓子付き、材料費込みで2500円です。「道具もお貸ししますので手ぶらでお越し下さい。」とのこと。今後はステンドグラス教室と書道教室を予定されているそうです。お店の名前「ひなたぼっこ」が表しているように、ゆっくり静かにお客さんが増えていくことでしょう。

勝手にからほり雑見ニュース

からほりさんを皆さまに知つて頂きたい一心で書き留めました。

慣れない海外勤務、突然の病気
そしてからほりさんとの出会い

素敵なお店紹介

大人の女性の隠れ家

喫茶店 ひなたぼっこ



か ら ほ い 界 限 お 散 歩 M A P

其の 24

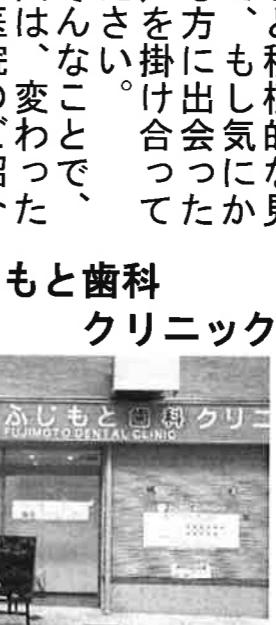
～商店街の新しいお店編～

空堀も日に日に変わっています。変わること
私が気になるのは風景です。高齢の方はあまり
出をされませんが、時に出ると見慣れた風景が
く違つて見え、事実、商売が変わつたりで
印が無くなつたりすることです。認知症時々
徊をされる方がいるのは風景がころころ変わり
見慣れない場所に来たという不安が一番の原因
はないでしょうか？

それも都会の中の空堀では仕方がありません。
変わることもよい
ことと積極的な見
方で、もし気になか
かる方に出会つた
ら声を掛け合つて
ください。

そんなことで、
今回は、変わった
店と医院の紹介
です。

ふじもと歯科 クリニック



9:00~13:00
14:00~18:00



☆ 2 リ・ジョイ



洋服お直し専門店
時間：10:30～19:00
月～金
定休日：日・祝
電話：06-7164-7489

3 鴨錦 空堀店



つけ鴨うどんとそば!
時間：11:00～20:00
(L.O)
定休日：日・祝

★4 鍋ダイニング AKI



紙鍋で味わうチャンコなど
時間：17:00～23:00
定休日：月
電話：06-6777-3148
(TEL FAX)

茶房 柃



モーニング2時までしていま
す。
時間：7:30～19:00
定休日：火
電話：06-6762-2360

6 工手ジ 紙匠雜貨



オジナルノートを作成します。
時間：11:00～17:00
定休日：月・火
電話：06-4392-7972
(TEL FAX)

衡蔭醫院 内科 呼吸器内科



時間：9:00～13:00
17:00～19:00
休診：火・水・土の午後
日・祝日
電話：06-6777-1115

大阪城の今昔（上）

大阪の観光場所と言えば、まづ大阪城が思い浮かびます。そして大阪城といえば豊臣秀吉、大阪人は太閤さんと呼んで親しんできました。

大坂の地は、今から約500年前、織田信長が安土城に続いて、次に目をつけていた築城の予定地でした。海に面した交通の要所、高貴な地と記しており、

それを知っていた秀吉は、信長

亡き後いち早く大坂城の築城に着手して、自分が後継者である事をアピールします。本丸だけでも一年半かかり、外壁の板張りには黒漆や金箔、瓦にも金箔を使つた豪華絢爛のお城でした。

1583年から始まり1598年に亡くなつた後も、二の丸、三の丸、三重の堀と整備されていました。

冬の陣で激戦地だった空堀商店街



これまでの城は山を利用した山城でしたが、大坂城は長く続く丘陵の先端部に建つ平山城（ひらやまじろ）で、見上げるばかりの高石垣や大坂城を守る為に四方に惣構（そうがまえ）を取り囲む防御施設で堀など城を取り囲む防護施設で堀などのこと）を造つたのです。北側は大川（旧淀川）、東側は猫間川（今は無いがJR環状線に沿つて）、西側は東横堀川、そして、平地で弱点となる南側には巨大な空堀。2キロメートル四方のこの広大な城域は、石垣

は京都に彼を呼びつけ臣下の礼をとらせます。その時の秀頼は堂々とした長身の好青年に成長しており、彼に大きな脅威を感じました。そこで大坂城の金銀を減らすべく寺社の改修や寄進を言いつけます。方廣寺の大仏殿には4万両以上も使わせました。その落慶法要の折りに梵鐘に書かれた「國家安康」は、家康の2文字を引き裂き呪うものだ、と言いがかりをつけ、全国の諸大名へ攻撃命令を出して、20万の兵を差し向け、冬の陣（一連載）

秀頼が20歳を過ぎた頃、家康は京都に彼を呼びつけ臣下の礼をとらせます。その時の秀頼は堂々とした長身の好青年に成長しており、彼に大きな脅威を感じました。そこで大坂城の金銀を減らすべく寺社の改修や寄進を言いつけます。方廣寺の大仏殿には4万両以上も使わせました。その落慶法要の折りに梵鐘に書かれた「國家安康」は、家康の2文字を引き裂き呪うものだ、と言いがかりをつけ、全国の諸大名へ攻撃命令を出して、20万の兵を差し向け、冬の陣（一連載）

や堀、堀などで幾重にも防御された要塞都市を形成しており、秀吉が心血を注いで建てただけあって難攻不落の名城でした。秀吉没後二年目の1600年、

秀吉が心血を注いで建てただけあって難攻不落の名城でした。秀吉没後二年目の1600年、

614年）が始まりました。大坂勢は僅か3万、浪人や農民に竹流し金（竹の一節分の金）を配つて10万の兵で迎え撃ちました。空堀商店街あたりの南惣構堀は、水の無い空の堀で豊臣方と徳川方の激戦地でした。徳川方は銃弾の雨を散々浴びせかけられて苦戦、20万の兵達はこの空堀を越えて一步も攻め入ることは出来ませんでした。

やがて、大砲の弾が淀君の居間に炸裂、侍女数人が死亡したことで、驚いた淀君

は和睦を申します。和睦の内容は、二の丸、三の丸は豊臣方の手で、惣構（そうがまえ）は徳川方の手で取り壊す約束でした

たが、僅か数日で壊し終えた徳川方は、二の丸、三の丸までも壊してしまいました。空堀もこの時に埋め立てられました。

容は、二の丸、三の丸は豊臣方の手で、惣構（そうがまえ）は徳川方の手で取り壊す約束でした

たが、僅か数日で壊し終えた徳川方は、二の丸、三の丸までも壊してしまいました。空堀もこの時に埋め立てられました。

（梶田 尚子）

（続く）

商店街を歩いていたらお店の方から声をかけていただいました。○さんのことでも知らないところでは多くのをたくさん買って帰つて店街では皆さんがそれをよくわかっているので「今日は止めとき」とか「まだ前に買ったものが残つていると思うので今日は1個にしき」というように無理な買い物をしないよう勧め方をしてくださっていると方から通勤しているので24時間商店街にいません。人を探していたら「今日は見たよ」とか「さつき通つていたよ」と教えてくれ

ケラ子の介助日記

縁つながる空堀

高齢者外出介助の会
事務局長 永井佳子

さつたり、「最近ちょっとあの人に気になつて…」と、心配なことを話してください。いつもこのように、空堀では商店の皆さんも高齢の方の支え手です。これが地域の縁、人の縁でしょうか。



車椅子から眺めてみれば
街のおじさんから⑩
連載で。

長年使つた電動車いすの老朽化がひどくなつてきて、新車に換える必要が起つてきました。区役所で補装具給付申請を相談したところ「70才以上の人は介護保険優先なので切換えを」と云われました。しかし、自立支援法に移行の時間題になり、障害者は補装具給付が継続できると説明されたはずですが？

区の担当者は色々問合せしていましたが、介護保険レンタルへ移行へとの見解は変えませんでした。（最終的には福祉制度の補装具給付継続が可能となりましたが…）

結果、「全面修理」ということで、現行使用機を継続使用する形に落ち着きました。（実質は新車に

筋力アップ講習参加者募集

毎週火曜日1時30分～ 無料

高齢の皆様少しでも筋力維持に参加されませんか？

場所：からほりさろん

主催：高齢者外出介助の会



地域の福祉、みんなで参加

●地域の福祉の充実に、みなさまのご支援をよろしくお願ひ致します。共同募金は、10月1日～12月31日の期間ですが、年間を通じて寄付金を受付しています。●大阪府共同募金会事務局は、谷町7丁目交差点を信号1つ西入りの大阪社会福祉指導センターの2階にあります。どうぞよろしく。●ホームページをぜひご覧下さい。<http://www.akaihane-osaka.or.jp>